

「函館市ジェンダーギャップ解消プロジェクト」

1 目 的

本市が若者や女性に選ばれるまちとなるよう，性別にかかわらず，その個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を目指し，企業・家庭・地域社会のあらゆる場面におけるジェンダーギャップの解消を目指す。

2 プロジェクトメンバー

リーダー：大泉市長 副リーダー：佐藤副市長 構成員：関係部長

※ジェンダーギャップ解消推進アドバイザーを設置

- ・ジェンダーギャップの具体的な要因分析結果への助言，経営者や若者を対象としたワークショップに対する助言のほか，今後の施策等に対する提言
- ・ワークイノベーション推進セミナーの講師

3 取組内容

- ・既存調査結果からジェンダーギャップ等の具体的分析
- ・企業，学生，働く若者を対象としたワークショップの開催
- ・ワークイノベーションの推進に向けた企業の機運醸成セミナーの開催
- ・ジェンダーギャップ解消戦略の策定・施策の実施 ※地方創生 2.0 など，国の動向注視

4 ロードマップ

[令和 7 年度]

- 4 月 ・ジェンダーギャップ・女性活躍等の具体的な現状分析着手（～ 8 月）
 - ・ジェンダーギャップ解消推進アドバイザーの委嘱
- 7 月 ・ジェンダーギャップ解消プロジェクト設置
 - 『函館市ジェンダーギャップ解消プロジェクト』発足表明
 - キックオフイベント：ワークイノベーション推進セミナーの開催
- 8 月 ・ワークショップの開催（以降随時）
- 9 月 ・ワークイノベーション推進セミナー
- 10 月 ・ジェンダーに関する「ウェルビーイング 22」の策定（以降毎年度）

[令和 8 年度以降]

- 8 年度 「函館市ジェンダーギャップ解消戦略」策定
- 9 年度 施策の実施，モニタリング，評価，評価に基づく改善 等